

○宮城県民会館・NPOプラザ複合施設（仮称）新築工事 住民説明会 質疑応答

| No. | 質問要旨 | 回答要旨 | 回答者 |
|-----|--|---|---------|
| 1 | 工事現場内の喫煙について、どのように対応する予定か。 | 現場事務所の一部に機械換気を設けた喫煙スペースを設ける予定です。 | 鹿島建設(株) |
| 2 | 周辺施設の関係者が宮城野原駅3番出口の北側の遊歩道でタバコを吸っている人を見かける。現場内に是非喫煙所を設けてマナーを守って欲しい。 | 現場関係者については、現場内の排煙設備等の喫煙環境が整っている喫煙スペースにて喫煙可能とし、場外では吸わないよう指導してまいります。 | 鹿島建設(株) |
| 3 | 新しい施設にレストランは設けないのか。 | レストランは設けませんが、1階にカフェを設ける予定です。 | 宮城県 |
| 4 | 楽天の試合で周辺のコンビニなど混雑している。食事の提供ができるレストランを設けて欲しい。料金設定も求めやすい価格設定としてほしい。 | カフェの運営者や運営形態は未定のため、今後、検討してまいります。 | 宮城県 |
| 5 | 本施設は防災施設の対象になるのか。地震の際に避難できる場所か。 | 災害が発生した場合を想定し、非常用発電機や防災倉庫を設ける予定です。現時点では、仙台市の避難所として指定を受ける予定はございませんが、災害時の一時的な待機場所として活用いただくことも想定しております。 | 宮城県 |
| 6 | ホールのコンセプトを教えて欲しい。 | ホールは、残響時間に配慮して計画しており、オーケストラの演奏など反射板を設置した状態では1.6～2.0秒を目指し、反射板を設置しない状態では1.2～1.6秒を目指しています。また、全方位から音で包み込まれるような新しい音響システムとしてイマーシブオーディオを採用する予定です。開館時の演目等はこれから検討していきます。 | 宮城県 |
| 7 | ギャラリーのコンセプトを教えて欲しい。 | ギャラリーは、1Fは天井高さ3m85cm、2Fは天井高さ3mとし、床をコンクリート仕上げとして水を使える設えとしています。可動間仕切りによりレイアウトを自由に行えるようにし、様々な展示に対応できる仕様とします。 | 宮城県 |
| 8 | ギャラリーでは県美術館の美術品も展示できるのか。 | 温度、湿度を厳格に管理する機能は備えていないため、県美術館の収蔵品の展示は難しいものと想定しています。県民の方々の展示会のほか、音楽や映像と融合したような新しいアートにもご活用いただきたいと考えています。 | 宮城県 |

| | | | |
|----|--|---|---------|
| 9 | 工事のピーク時には作業員の方が1日1,000人程となり、仙石線が混雑しそうだがどうか。 | 基本的に作業員は車に乗り合いで現場に来るため、仙石線はそれほど利用しない見込みです。 | 鹿島建設(株) |
| 10 | 設備工事の施工者が未定だが、見込みはあるのか。 | 6月の開札では、有効な入札があったため、順調に進めば10月に着手予定です。 | 宮城県 |
| 11 | 敷地北側道路（元寺小路福室線）は東側のJRアンダーパス部分がネックで渋滞しているが、複合施設が完成するまでに道路は拡張されるのか。 | ここ数年で拡張するといった計画は伺っておりません。 | 宮城県 |
| 12 | 工事作業員の駐車場は敷地内で間に合うのか。 | 敷地内で完結する見込みです。 | 鹿島建設(株) |
| 13 | ホールは観光の拠点になるかもしれない。日常から利用しやすい施設になることを期待します。 | 東北の拠点的な文化施設になることを目指し取り組みを進めています。プログラム等はこれから検討を進めていきますが、県内外、地域の方に楽しんでいただけるものにしていきたいと思っております。 | 宮城県 |
| 14 | 敷地北側道路（元寺小路福室線）は朝晩に渋滞している。県民会館の工事及び完成後を考えると、仙台市と連携して早く道路を拡張していただきたい。 | 元寺小路福室線について、現時点では、ここ数年で拡張するといった内容を仙台市から伺っておりません。本日の説明会で要望があった旨は、仙台市と情報共有させていただきます。 | 宮城県 |
| 15 | 家屋調査は実施するのか。 | 敷地境界から20～30mの範囲内の家屋については、工事着手前、工事完了後に調査を実施する予定です。近日中に、施工者より案内させていただきますのでご協力をお願いいたします。7月から順次進めていきたいと思っております。 | 宮城県 |
| 16 | 環境配慮計画のうち、「空調負荷を抑制」、「地中熱、太陽光の活用」とは、どのような内容か。 | 「空調負荷を抑制」については、効率の良い空調機器を採用します。「地中熱の活用」については、年間を通じて温度変化の小さな地中熱を空調等に活用し、エネルギーの消費を抑える計画です。「太陽光の活用」については、屋根の上に設置し100kwのパネルや蓄電池を設け、自然エネルギーを活用してまいります。 | 宮城県 |
| 17 | 広場は出入り自由ですか。 | 基本的には自由に出入りできるようにしたいと考えております。 | 宮城県 |